

米の外観品質判定技術を磨く

京都府では「KOS-180運動」により良質米の生産に努めていますが、米の外観品質を正しく判断し、米の高品質化に向けた的確な技術指導を展開していくことが今後益々重要となってきます。そこで、米の検査業務に携わっておられる講師を迎え、当所及び普及センター職員等17名が参加し、「米品質判定研究会」を実施しました。

今後は、本研究会で養った観察眼を各自さらに向上させ、研究や技術指導に生かして行きます。

